



森の楽校だより

VOL. 18

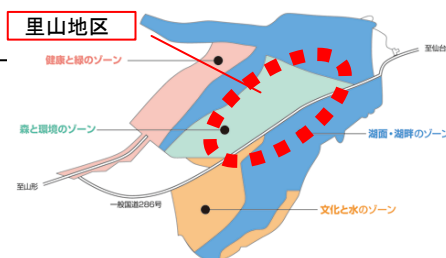


森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成 26 年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、昨年度に引き続き、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

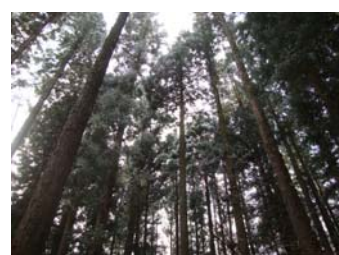
平成 24 年度は活動の拠点となるツリーハウスづくりを中心にベンチづくりなど活動の場を広げていきます。



12月1日（土）曇り 丸太ベンチが4台完成しました。

この冬初めて、里山は雪景色となりました。

朝方に降った雪で、里山には、うっすらと雪が積もっていました。昨年度の活動より2週間ほど早い雪景色です。しかし、今回の雪は活動終わりのころには、すっかり消えていました。



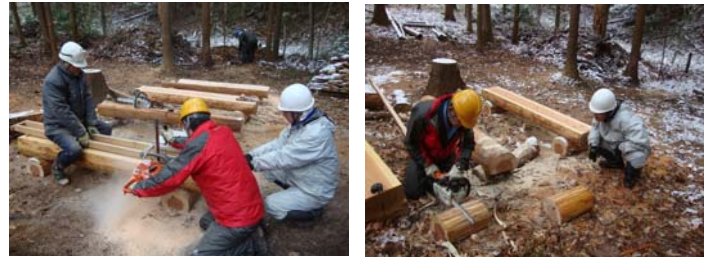
雪下ろし

今年度の活動で初めて雪が降りました。活動開始の頃にはすでに止んでいましたが、まずはデッキの雪下ろしから作業スタートです。



ベンチづくり

今回の活動までに、4台のベンチが完成しました。今後もツリーハウスと並行して、ベンチづくりを行っていきます。



ツリーハウスづくり

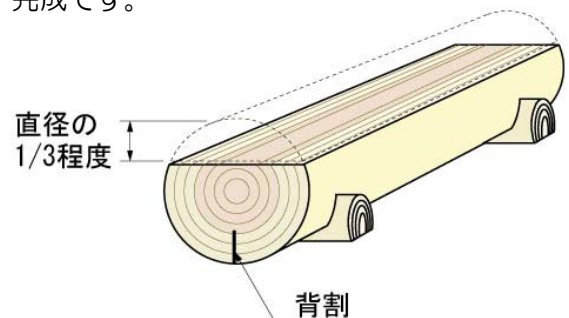
ツリーハウスの仮組み作業も続いています。今回は、桁などの部材をのせ、箱形に組みあげていく作業を行いました。



●丸太ベンチの作り方

これまで森の楽校で作っている丸太ベンチの作り方を紹介します。

- ①直径 40cm 前後の皮むき丸太を玉切りにします。
- ②直径の 1/3 程度をカットし、座面を作ります。
- ③座面の裏側には、ひび割れ防止の背割を入れます。
- ④直径 30cm 程度の丸太を加工し、脚を取付けます。
- ⑤面取り、座面部分のカナ掛け、防腐剤を塗って完成です。



初めての雪景色

まだ、紅葉のなごりが残る里山に雪が降りました。

